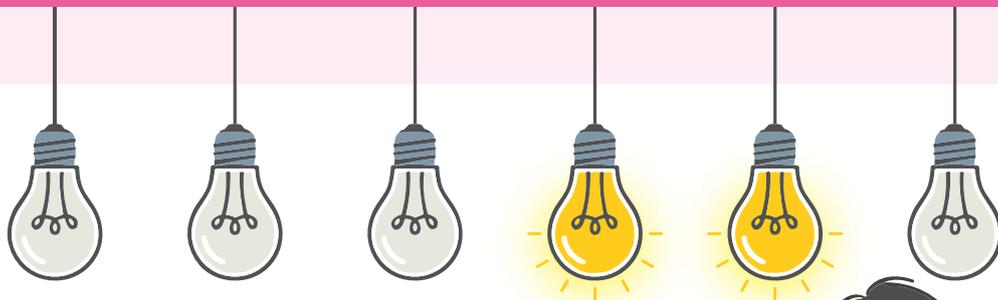


ランチョンセミナー 19 [LS19]

日時：2026年4月10日(金) 12:00~13:00

会場：Room 9 展示室 西 (マリンメッセ福岡B館)

4月10日(金)



緑内障治療の Essential Point



座長

谷戸 正樹 先生
(島根大学)

新しい点眼薬やデバイスが次々と登場し緑内障治療の選択肢は格段に広がりましたが、治療の基本は「早期発見・早期治療」に変わりありません。今回は緑内障の早期発見・早期治療の重要性について改めて情報整理するセミナーを企画しました。

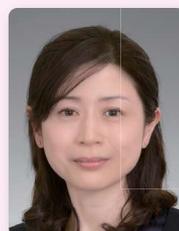
まずは緑内障を早期に見つけることが大切です。OCTを活用し緑内障と診断した症例が進行の速いタイプなのか、しばらく経過観察してよいか…をしっかりと見極め、今後の治療方針を立てることが大変重要となります。実際に治療を開始した症例は、患者個々の状態に合った治療を選択し、視野進行をコントロールすることを目標に治療戦略を考えます。薬物治療を行う場合は、緑内障配合点眼薬をうまく活用し治療強化・治療継続することもポイントとなります。本セミナーでは早期発見について赤木先生に、早期治療について本庄先生にご解説をお願いしています。改めて緑内障治療のEssential Pointについて先生方と一緒に考える機会になればと思います。ご参加をお待ちしています。



演者

赤木 忠道 先生
(新潟大学)

Point.1 早期発見



演者

本庄 恵 先生
(東京大学)

Point.2 早期治療

SENJU

共催：千寿製薬株式会社